

求められる議会像と議会改革を進める上でのポイント

議会改革を求められる時代である。議会が丸となって改革を進める意見には賛成。それ以上に議会の中でどのような議論をしていくのか、議員個々の資質を向上させることが最重要事項だと考える。

議会改革を求められる時代である。議会が丸となって改革を進める意見には賛成。それ以上に議会の中でどのような議論をしていくのか、議員個々の資質を向上させることが最重要事項だと考える。

議会改革を求められる時代である。議会が丸となって改革を進める意見には賛成。それ以上に議会の中でどのような議論をしていくのか、議員個々の資質を向上させることが最重要事項だと考える。

議会改革を求められる時代である。議会が丸となって改革を進める意見には賛成。それ以上に議会の中でどのような議論をしていくのか、議員個々の資質を向上させることが最重要事項だと考える。

議会改革を求められる時代である。議会が丸となって改革を進める意見には賛成。それ以上に議会の中でどのような議論をしていくのか、議員個々の資質を向上させることが最重要事項だと考える。

議会改革の取り組みについて

厚木市議会の議会改革の状況をまとめてみました。

議員定数	30人から28人に(平成(H)11年8月～)
常任委員会	3常任委→4常任委(H11年6月～)
決算議案審議	・9月定例会で審議(H11年～) ・常任委員会での分割負託(H24年～)
議会の在り方の検討	・議会運営委員会に「議会の在り方検討会」設置(H21年10月～) ・議長諮問事項を協議し、毎年答申。
通年会期制	各年1月1日～12月31日(H27年1月～)
議会基本条例	平成27年6月21日制定、8月1日施行。
議会報告会	第1回を平成24年5月より、年2回実施。 平成28年11月まで9回30会場、参加者1148人
インターネット	・本会議・常任委のインターネット放映(H20年12月～) ・会議録(本会議 H7年～、常任委 H11年2月～) ・議員別表決結果(H23年2月～) ・議員別会議出席状況(H24年4月～) ・議長公務日誌(H17.1～)・議長交際費(H19.4～)

国民健康保険の都道府県化 本当に予定通りできるの？

2018年(平成30年)4月から、国民健康保険事業が、市町村単位の制度から、都道府県が運営する形に変わります。その準備を国の指導を受けて、県と市町村で協議しています。

この制度改革について、国は、市町村国保が抱える財政上の構造的問題を解決し、持続可能な医療保険制度として再構築するために行うとしています。

果たしてそうなるのか。関係者から懸念の声が上がっています。

保険料は上がる？ 下る？

不透明な「納付金」「標準保険料率」

被保険者(加入者)にとって一番の関心は「保険料は上がるのか？」ということだ。

現在の国保の保険料は、それぞれの市町村で、医療費を予測して決めています。2018年度からは、市町村が保険料を決定する

にあたって、県が「納付金」「参考となる標準保険料率」を示します。この数値がまだはっきり示されていない。とくに「標準保険料率」は、各市町村の高齢化率や所得の多寡、世帯構成の違い(世帯人数が多いか、単身世帯が多いか)によっても異なっています。

つまり、県も市町村の国保担当も今後の保険料が今より多くなるのか、少なくなるのか、予想がつかないのが現状です。

ペナルティは一部廃止の方向

厚生労働省は自治体が独自に行っている医療費助成(こども、障害者、ひとり親)について減額調整措置(ペナルティ)を課しています。しかし、2018年度より一部見直す方向が出ています。

それによって生じた財源については、少子化対策の拡充に充てるよう求めています。

話題あれこれ

「あゆこちゃん」の誕生日 厚木市制記念日は2月1日です。市のマスコットキャラクター「あゆこちゃん」の誕生日は、当然、2月1日。で、2月4・5日にお誕生日おめでとうのセレモニーがアミューズでありました。

小さい子を連れ家族だけでなく、若い人もたくさんいました。あゆこちゃん、の部屋にも行ってみると、近所の人がいって声をかけられました。ピンクのカードにメッセージを書いていたら、違う人に「議員さんもおんなじところに来るとね」と。いや、議員じゃなかったら来ないですよ、55歳にもなってます。

でも、にぎやかで、参加した皆さんはとも楽しそうでした。2日でも来場者は千人、経済効果もあったようです。記念の定規を買いました。

(栗山)



2月の法律相談
2月21日(火) 1時半
前日迄の連絡を!